

2011年度

学生プロジェクト活動状況報告書【12月号】



プロジェクト名称

石垣島を元気にするプロジェクト

活動状況報告&活動写真など【活動期間:2011年10月1日~12月31日】

2011年10月1日~12月31日の活動について

・SD研究会

環境系の研究室に所属している主として3年生の学生が各々の活動報告をした。自分たちも環境系の活動をしているということで発表会に参加させていただいた。

・ISOシンポジウム

自分たちの環境活動の一環として、発表会に参加した。

・エココン

12月にはエココンに参加した。エココンとは環境分野で活動中の社会人・学生・一般参加者による公開選考を通じて、全国の学生の環境活動を評価・表彰するイベントである。どこの団体も趣向をこらした発表で観客を魅了しており、同じ環境活動をしているものとして非常に勉強になるものであった。結果としては64団体中7位という結果になった。

・アトム通貨とのコラボ企画

アトム通貨とは「未来のこどもたちに」をテーマに、「環境」「地域」「国際」「教育」の推進を理念に活動している地域通貨である。それが石垣島の商工会でも扱われているとのことだったので、地産地消マップとのコラボ交渉を持ちかけた。現段階では具体的な企画はないが、2012年のゴールデンウィークに「地産地消マップ」と「アトム通貨」がコラボしたイベントを開催する予定であり、これにより石垣島の方々に地産地消マップとアトム通貨をより知ってもらおうという狙いである。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

今まで紙媒体として配布してきた「地産地消マップ」を新たに「e-MAP」と改名し、電子化していく方針である。この「e-マップ」の狙いは、電子化することによりマップ自体に様々な付加価値を与え、サンゴ礁保全を行うということを条件に石垣島の方々を掲載するというものである。また今までの紙媒体ではできなかった、リアルタイムな情報の更新やマップの多様化など、我々プロジェクトメンバー、石垣島の協力者、ユーザーが一体となってマップを作り上げていくことが可能である。2012年の3月には石垣島で「e-MAP」に関する情報収集を行う予定である。

2011年度 学生プロジェクト活動状況報告書【12月号】



写真,1 SD研究会



写真2, エココン



写真3, アトム通貨とのコラボ企画

写真4, 活動風景